

いろいろなことが  
昔と変わって  
きているのね！

みんなで  
話し合ってみよう！

# 気候が変わると何が変わる？

Let's

Study!



寒いのは  
苦手だから、  
冬暖かいのは  
助かるなあ。  
でもゲリラ豪雨や  
大型台風が  
増えたような…



アブラゼミや  
ニイニゼミが  
いなくなって、  
クマゼミばっか  
りになったよ！  
身近な自然の  
生き物を観察  
してみよう！



秋になっても、  
蚊がいるよ

ねっちゅうしょうたいさく  
熱中症対策で  
運動会が半日  
になったよ！

川の氾濫には要注意だ！

大雨が降りそうな時は、  
スマホの雨雲レーダーで  
雨の降り方をチェックするよ



春と秋が短くなって、  
春秋用の洋服が売  
れなくてね…

冬に海の水が  
冷たくななくて、  
海苔の養殖が  
できないんだ



海の水が暖かくても  
養殖できる海苔を  
研究しているよ

暑くなってお米が  
とれなくなって  
きているよ



暑さに強い  
品種の開発を  
進めているよ

水分補給を  
しっかり  
しましょうね



特に  
子供は、  
熱中症が  
心配ね

どこでも  
エアコンが  
必須になり  
ましたね



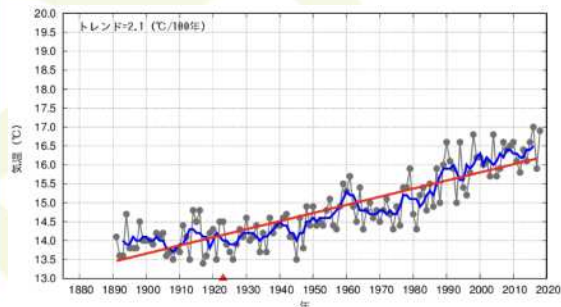
## 気候変動の影響

気候変動によって、以前よりも今の方が暑くなって(地球温暖化)いたり、雪の降り方が変わってきたりしています。また、近年、短時間で降る大雨が増えてきたと感じている方も少なくないのではないのでしょうか。

こうした気候の変化は、私たちの食べる物やみなさんの健康などにも様々な「影響」を与え、しかも、その「影響」が今後、さらにひどくなっていくかもしれないのです。

## 気温の変化

名古屋では年平均気温は100年あたり2.1℃高くなっています。愛知県では21世紀末には、20世紀末と比較して平均気温が約4℃高くなると予測されています。



名古屋地方気象台の年平均気温の経年変化



## 緩和と適応

気候変動には、温室効果ガスの排出を抑える「緩和」と、気候変動の影響に備えて、社会の仕組みや一人ひとりの生活のあり方を変える「適応」の2つの対策が必要です。「適応」について、理解を深め、行動していくことは、未来のために必要なことで、大変重要なことなのです。

「緩和」と「適応」、どちらの努力も続けることが大切です。

## 適応策のいろいろ

例① ゲリラ豪雨や大型台風による災害に備えて、ハザードマップで自宅や今いるところが水に浸かりやすいかを確認しよう。天気予報をチェックして、早めに避難してね！

例② 熱中症にならないように暑い日は屋外での遊びをひかえ、こまめに水分をとろう！

例③ 家の窓に植物でグリーンカーテンをつくったり、エアコンで温度を管理してね。

他にもまだまだ「適応策」があるので、調べてみよう。